資料２－３

■診療実績データの分析結果（イメージ）～**見方①『項目の意味』**～

＊本資料は暫定版であり、今後精査を行った後に都道府県に確定版を通知する予定である

第２４回地域医療構想に関するＷＧ　参考資料 1-1
令和元年９月２６日（２０１９年）

No	医療機関施設名	設置主体 ※1	病床数等 ※2 病床稼働率（高度急性期・急性期）	人口区分	民間の地域医療支援病院	公的等2025プラン対象 ※1	公立病院新改革プラン策定対象 ※1	地域周産期母子医療センター	総合周産期母子医療センター	へき地拠点病院	災害拠点病院	地域医療支援病院 ※2	特定機能病院 ※2	基幹型臨床研修病院 ※3	A 診療実績が特に少ない：研修・派遣へき地	災害	周産期	小児	救急	脳卒中	心血管疾患	がん	A 該当数	B 類似かつ近接する：周産期	小児	救急	脳卒中	心血管疾患	がん	B 該当数	再検証要請対象医療機関（●）
1	○○市○○病院	公立（市町村）	100 0 100 0 0 0 70%	○ 2			○								●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
2	○○医療センター	公的（国立病院機構）	240 0 100 110 30 0 79%	○ 2		○				○		○			●	●	●			●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
3	独立行政法人○○医療センター	公立（地方独立行政法人）	135 0 100 35 0 0 75%	○ 2			○								●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
4	△△病院	民間（地域医療支援病院）	263 0 94 87 82 0 89%	2		○						○			●	●			●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
5	○○赤十字病院	公的（日赤）	500 230 270 0 0 0 80%	○ 2	○であれば上の病院類型に当てはまることを示す。										●が「診療実績が特に少ない」ことを示す。								0	●が「類似かつ近接する」ことを示す。						5	
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	公的（国立病院機構）	610 610 0 0 0 0 87%	○ 2																			3							4	
7	○○済生会病院	公的（済生会）	405 15 390 0 0 0 83%	○ 2	○		○			○		○			●			●	●			●	4	●	●			●	●	5	

※1 都道府県からの報告による
＊人口区分　1：100万以上　2：50-100万　3：20-50万　4：10-20万　5：10万未満
※2 平成29年度病床機能報告
※3 平成31年度基幹型臨床研修病院

A該当数が９またはB該当数が６のものを**「再検証要請対象」　とする。**

「再検証要請対象」列
赤色●：公立病院
青色●：公的医療機関等
緑色●：民間の地域医療支援病院
を表す。

・公的医療機関等については、公立病院と異なり、法に基づいて、診療事業会計に対して繰り入れ等を行っているものではないため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行うこととする。

・地域医療支援病院のうち、民間の病院については、税制上の優遇措置や期待される役割が医療法上の公的医療機関等（一般の医療機関に常に期待することができない業務を積極的に行い、一体的に運営する等）とは異なると考えられるため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行う。

No	医療機関施設名	実績の実数 ※2、※6：がん 消化器悪性腫瘍 ※4	がん 肺悪性腫瘍 ※4	がん 乳腺悪性腫瘍 ※4	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍 ※4	がん 放射線治療 ※4	心血管疾患 心臓外科手術 ※4	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術 ※4	脳卒中 脳血管内手術 ※4	脳卒中 開頭血腫除去術等 ※4	脳卒中 クリッピング術等 ※4	脳卒中 超急性期脳卒中加算 ※4	救急 大腿骨骨折手術 ※4	救急 救急車受入件数 ※5	小児 小児入院医療管理料等 ※4	周産期 ハイリスク分娩管理加算 ※4	周産期 分娩件数 ※4	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 心臓外科手術	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	脳卒中 脳血管内手術	脳卒中 開頭血腫除去術等	脳卒中 クリッピング術等	脳卒中 超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術	救急 救急車受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 ハイリスク分娩管理加算	周産期 分娩件数	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 心臓外科手術	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	脳卒中 脳血管内手術	脳卒中 開頭血腫除去術等	脳卒中 クリッピング術等	脳卒中 超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術	救急 救急車受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 ハイリスク分娩管理加算	周産期 分娩件数
1	○○市○○病院		0													0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
2	○○医療センター	*														0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
3	独立行政法人○○医療センター	*		0	0	0	0		0	0		0	0	0	630	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
4	△△病院	*		0	0	*		0	0	0	*		0	*	1500	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●										
5	○○赤十字病院		17	*		*		17	*	0	*		*	0	*	4430	13	620	24	22						●	●	●			●	●												
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター		14	*		*		17	23	*	0	0	0	0	0	2760	*	1450	48	28						●	●	●			●	●												
7	○○済生会病院		17	0	*		*		0	*	0	*		*	*	4320	14	120	*	0						●	●				●	●												

各項目の診療実績の実数を表す。

※1 都道府県からの報告による
※2 平成29年度病床機能報告
※4 平成29年6月診療分の診療実績
※5 平成28年7月～平成29年6月の受入件数
※6 「１件～９件の診療実績」は秘匿とし、"＊"で表示している

■診療実績データの分析結果（イメージ）～**見方②『表の読み方』**～

③

No	医療機関施設名	設置主体	病床数集計（高度急性期・急性期）	合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休棟中等病床数	病床稼働率（高度急性期・急性期）	公立・公的医療機関等	人口区分	民間の地域医療支援病院	基幹型臨床研修病院	特定機能病院	地域医療支援病院	災害拠点病院	へき地拠点病院	総合周産期母子医療センター	周産期母子医療センター	公的病院の新改革プラン策定対象	2025プラン対象	A 診療実績が特に少ない：がん	A 診療実績が特に少ない：脳卒中	A 診療実績が特に少ない：心血管疾患	A 診療実績が特に少ない：救急	A 診療実績が特に少ない：小児	A 診療実績が特に少ない：周産期	A 診療実績が特に少ない：へき地	A 診療実績が特に少ない：災害	A 診療実績が特に少ない：研修・派遣	A 該当数	B 類似かつ近接する：がん	B 類似かつ近接する：脳卒中	B 類似かつ近接する：心血管疾患	B 類似かつ近接する：救急	B 類似かつ近接する：小児	B 類似かつ近接する：周産期	B 該当数	再検証要請対象医療機関（●）
1	○○市○○病院	公立（市町村）		100	0	100	0	0	0	70%	○	2									○		●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
2	○○医療センター	公的（国立病院機構）		240	0	100	110	30	0	79%	○	2				○		○				○	●	●		●	●	●		●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
3	独立行政法人○○医療センター	公立（地方独立行政法人）		135	0	100	35	0	0	75%	○	2									○		●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
4	△△病院	民間（地域医療支援病院）		263	0	94	87	82	0	89%		2	●			○						○	●	●		●	●	●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
5	○○赤十字病院	公的（日赤）		500	230	270	0	0	0	80%	○	2	○			○	○	○		○		○										0	●	●			●	●	5	
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	公的（国立病院機構）		610	610	0	0	0	0	87%	○	2	○			○	○			○		○	●	●								4	●	●			●		4	
7	○○済生会病院	公的（済生会）		405	15	390	0	0	0	83%	○	2	○			○	○					○	●			●	●					4	●	●			●	●	5	

（がん）
【下の項目】全て項目で「特に診療実績が少ない」に●
⇒【上の項目】B 「類似かつ近接」に●

（脳卒中）
【下の項目】脳血管内手術で「特に診療実績が少ない」に●
超急性期脳卒中加算、クリッピング術等、開頭血腫除去術で「類似かつ近接」に●

⇒【上の項目】B 「類似かつ近接」に●

下の項目「特に診療実績が少ない」すべてで447●とされた場合、上の項目に●とする。

下の項目すべてで「特に診療実績が少ない」に●または「類似かつ近接する医療機関あり」に●とされた場合、上の項目に●とする。

No	○○医療センター	実績の実数：がん 消化器悪性腫瘍	肺悪性腫瘍	乳腺悪性腫瘍	泌尿器婦人科悪性腫瘍	放射線治療	心血管疾患 心臓外科手術	急性期心臓カテーテル手術	脳卒中 脳血管内手術	開頭血腫除去術	クリッピング術等	超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術	救急車受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 分娩件数	ハイリスク分娩管理加算	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	肺悪性腫瘍	乳腺悪性腫瘍	泌尿器婦人科悪性腫瘍	放射線治療	心血管疾患 心臓外科手術	急性期心臓カテーテル手術	脳卒中 脳血管内手術	開頭血腫除去術	クリッピング術等	超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術	救急車受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 分娩件数	ハイリスク分娩管理加算	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	肺悪性腫瘍	泌尿器婦人科悪性腫瘍	心血管疾患 心臓外科手術	急性期心臓カテーテル手術	脳卒中 脳血管内手術	開頭血腫除去術	クリッピング術等	超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術	救急車受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 分娩件数	ハイリスク分娩管理加算
1	○○市○○病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130	0	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	○○医療センター	*	0	0	*	0	0	0	0	0	0	0	850	*	0	0	0	●	●	●	●									●	●	●										
3	独立行政法人○○医療センター	*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	630	*	0	0	0	●	●	●	●									●	●	●										
4	△△病院	*	0												0	0	0	●																								
5	○○赤十字病院	17													620	24	22																	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	14	*		17	23	*	0	0	0	0	0	2760	*	1450	48	28																	●	●	●	●				●	●	●
7	○○済生会病院	17	0																																							

①

②－1

②－2

「特に診療実績が少ない」とされた項目を●とする。

「類似かつ近接する医療機関あり」とされた項目を●とする。
(「特に診療実績が少ない」)